

夏場の火災危険どこにある？

暑さと衝撃はご勘弁

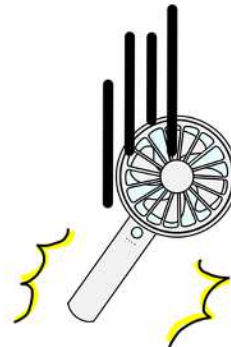
リチウムイオン電池の取扱いに注意しましょう。

暑い夏、これ以上熱く(火事に)
ならないよう注意しよう！



夏場の車内に放置しては危険です。

スマートフォン、モバイルバッテリー、モバイルファンなどのリチウムイオン電池を使用している製品は熱の影響で異常な反応が起きて破裂・発火するおそれがあります。



電池に強い衝撃を与えないでください。内部でショートし、発煙・発火などして大変危険です。ポケットに入れたまま座って体の下敷きにする 것도、同様に危険です。

モバイルバッテリー「高温下に放置して発火」
<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/poster/kaden/23062701.html>



電池・バッテリー「衝撃を受けたバッテリーパックの破裂」
<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/poster/kaden/1270102.html>



スマートフォン「ポケットに入れたスマートフォンの発煙」
<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/poster/kaden/19012401.html>



リンク先：製品評価技術基盤機構（N I T E）ホームページ

蚊は嫌、火事はもっと嫌！

蚊が多くなるこれからの時期は、「蚊取り線香」の取扱いに注意しましょう。

蚊取り線香・線香・お香などは、炎を上げて燃えるものではないですが火災発生の起因となります。次のことに気を付けましょう。



蚊取り線香の周りに燃えやすいものはないですか？
蚊取り線香の上に落下し着火する場合があります。



新聞紙などの上で使用していませんか？

燃え尽きた直後の灰は300℃と高温で、火事になる危険があります。

燃え尽きた後の灰をすぐにゴミ箱などに入れていませんか？
火が消えていたとしても、温度が高い場合は着火する場合があります。



不安定な場所で使用していませんか？
線香が倒れ、燃焼部が触れることにより着火する場合があります。



みんなで安全に楽しもう

※イラスト出典：政府広報オンライン
(<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/200708/3.html>)

これからの時期は、親子でおもちゃの花火を楽しむという家庭も多いのではないのでしょうか。しかし、**市内では毎年のように「花火に起因する火災」が発生しています。**

火災を防ぐためにも、花火には必ず大人が付き添い、火の危険性を教え、着火用のライターはこどもの手の届かないところで管理し、**こどもだけで遊ばせないようにしましょう。**

また、燃えやすいもののない広い場所で行う、水の入ったバケツを用意するなど、**おもちゃ花火に記載されている注意事項を必ず守りましょう。**



■臨港消防署 ☎044-299-0119
■川崎消防署 ☎044-223-0119
■幸消防署 ☎044-511-0119
■中原消防署 ☎044-411-0119

■高津消防署 ☎044-811-0119
■宮前消防署 ☎044-852-0119
■多摩消防署 ☎044-933-0119
■麻生消防署 ☎044-951-0119

お問合せ

川崎市消防局 予防部予防課 ☎044-223-2703

COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th